

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2019-55001(P2019-55001A)

【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2017-180886(P2017-180886)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月21日(2020.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御手段と、前記主制御手段からのコマンドに基づき遊技の演出を制御する従制御手段と、を備えた遊技機において、

前記主制御手段は、

取得条件の成立によって取得された判定情報に基づいて、遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定可能な判定手段と、

前記判定が未実行の前記判定情報を保留記憶として記憶可能な記憶手段と、を備え、前記従制御手段は、

前記判定の結果に応じた変動演出と、

前記保留記憶の数に応じた数のアイコンを表示させる保留表示と、を実行可能であり、

前記アイコンを通常態様よりも前記特別遊技が実行される期待度が高い特別態様で表示させることができあり、

前記特別態様の前記アイコンを増加表示させる場合に、特別報知音を出力可能であり、

前記変動演出が実行されない客待ち状態中に前記特別態様の前記アイコンを1つ増加表示させる場合、前記アイコンの増加表示期間よりも、前記特別報知音の出力期間の方が長くなることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するため、請求項1に係る発明は、遊技の進行を制御する主制御手段(主制御基板110)と、前記主制御手段からのコマンドに基づき遊技の演出を制御する従制御手段(演出制御基板130)と、を備えた遊技機において、前記主制御手段は、取得条件の成立(始動口への遊技球の入球)によって取得された判定情報(特図判定情報)に基づいて、遊技者に有利な特別遊技(大当たり遊技)を実行するか否かを判定可能な判定手段と、前記判定が未実行の前記判定情報を保留記憶として記憶可能な記憶手段と、を備え、前記従制御手段は、前記判定の結果に応じた変動演出と、前記保留記憶の数に応じた

数のアイコン（保留アイコン）を表示させる保留表示と、を実行可能であり、前記アイコンを通常態様（C Dアイコン）よりも前記特別遊技が実行される期待度が高い特別態様（青キャラアイコン、赤キャラアイコン、虹キャラアイコン）で表示させることができあり、前記特別態様の前記アイコンを増加表示させる場合に、特別報知音（第2発生報知音、第3発生報知音、第4発生報知音）を出力可能であり、前記変動演出が実行されない客待ち状態中に前記特別態様の前記アイコンを1つ増加表示させる場合、前記アイコンの増加表示期間（1フレーム）よりも、前記特別報知音の出力期間（10フレーム）の方が長くなることを特徴とする。